

# 「相談してね！テルミちゃん」で若者たちを守りたい！



県民生活文化課  
長尾 裕子

テルミ(Tel me)ちゃんと一緒にPRに取り組んでいます。すこし顔が似てきましたか？

皆さんは、消費者被害ときいて何をイメージされるでしょうか？

身に覚えのない請求？悪質な訪問販売や電話勧誘？最近ニュースでも取り上げられる機会が多いので、さまざまなイメージが浮かぶ方もいるかもしれませんね。

昨年度、県内に8つある消費生活センターに寄せられた相談件数は8,821件。消費者被害に遭いやすいのは高齢の方ですが、SNSや電子マネーを悪用した手口などによって、幅広い年代で被害が発生しています。

## ■18歳で大人に！？

その中でも、これから被害の拡大が心配されるのは若年層です。昨年、民法が改正され、2022年4月から大人（成年）になる年齢が18歳に引き下げられることが決まりました。つまり、

高校在学中に、親の同意なしに、例えば携帯電話の契約ができたり、クレジットカードでローンを組んだりできるようになります。

私の家にも小学生の子どもがいるので、社会経験の少ない高校生の時に自分一人でさまざまな契約を結べてしまうことには、やはり不安も感じます。

県では、中学校や高等学校、大学などの消費者教育の推進に取り組んでいます。具体的には、学習指導要領の改訂にあわせ、教育委員会と連携しながら、中学校教員向けの研修、高校の家庭科や公民で活用できる授業例の作成、大学生の自主的な消費者啓発活動の支援などに取り組んでいます。



## ■♪相談してね！テルミちゃん♪

困ったなと思ったら、ひとりで悩まず消費者ホットライン、局番なしの188（いやや）に電話してほしい！という思いから、「相談してね！テルミちゃん」の歌とダンスができました。テルミちゃんは、「悩みを取りサル」ピンクのおさるさんで、県消費生活センターのマスコットキャラクターです。テルミちゃんや消費者ホットライン（188）の若者たちへの浸透度はまだまだこれから。でも、一度聴いたら脳内リピートする歌と思わずマネしたくなるダンスを切り口に、若者たちにどんどん知ってもらいたい！と思っています。

どんどん「相談してね！テルミちゃん」の歌とダンスを知ってもらって、消費者被害を1件でも減らしたい。テルミちゃんを見かけたら、気軽に声をかけてくださいね！

詳しくは、[青森県消費生活センター](#)

検索

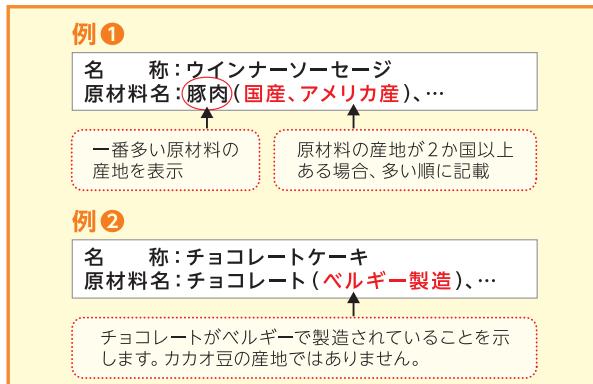
消費者ホットライン 電話 **188**（局番なし）

## 加工食品の新たな原料原産地表示制度が始まっています

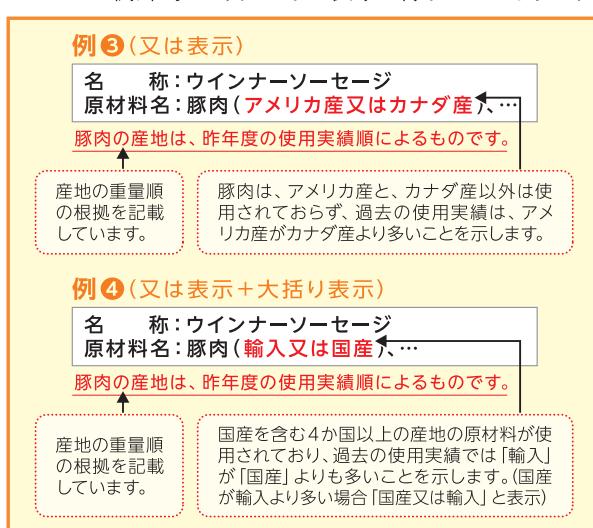
平成29年9月から、国内で製造された全ての加工食品を対象とする原料原産地表示制度が始まっています。

原材料のうち、重量割合が最も大きいものの産地（又は製造地）が表示されています。

### 【表示例】



このほか、例外的に、次のような表示を行うこともあります。



移行期限は令和4年3月となっており、現在、食品事業者では表示の見直しを進めています。

産地を確認することで、商品選択の参考にしてください。

詳しくは、県庁 HP [食品表示](#) 検索  
食品安全・安心推進課 ☎ 017-734-9351

## みちのく潮風トレイルが全線開通しました

みちのく潮風トレイルは、八戸市蕪島から福島県相馬市松川浦までの海岸線を中心に設定された、全長1,000kmを超える「歩くための道」です。

2011年3月11日に発生した東日本大震災後、環境省の復興事業の一環である、自然の恵みを活用した復興を目指す「グリーン復興プロジェクト」の一つとして進められ今年6月9日に全線が開通しました。

東北太平洋沿岸ならではのダイナミックな海、川、里、森といった大自然が織りなす圧倒的な美しさの中を、潮風に吹かれながら進み、忘れられない感動を味わってみませんか？



詳しくは、[みちのく潮風トレイル](#) 検索  
観光企画課 ☎ 017-734-9385

## 逃げ遅れゼロへ！警戒レベル4で全員避難!!

今年から、豪雨時等に市町村が避難勧告などの情報を発令する際には、「警戒レベル」が明示されます。これは皆さんに速やかに避難してもらうため、避難のタイミングを分かりやすくお伝えするものです。下の表を確認して豪雨時等には速やかに避難しましょう。

警戒レベル	避難情報	るべき行動
警戒レベル4	避難勧告 避難指示（緊急）	全員避難！
警戒レベル3	避難準備・ 高齢者等避難開始	高齢者等は避難！

※警戒レベル1、2は気象庁が発表します。※警戒レベル5は、既に災害が発生している状況です。

詳しくは、[青森県防災](#) 検索  
防災危機管理課 ☎ 017-734-9181